

J A 職員の説明を真剣に
聞く児童ら

収穫した次郎柿
おいしく給食で

三重県玉城町立
外城田小学校

【三重・伊勢】玉城
町立外城田小学校の3
年生34人は、J A伊勢
玉城柿部会の浦田末男
さんが管理する柿「次
郎」の園地見学と収穫
体験を行った。同校の
総合的な学習の時間と



当者は「柿を作り、商
品として販売するのは
大変なこと。体験を通
じて、何げなく柿を口
にできているありがた
みを学んでほしい」と
話した。

収穫した柿は学校給
食で提供された。

社会科授業の一環。町
内で働く人と直接、話
をして、苦労や工夫し
ていることなどを聞く
ことで地元の産業に理
解を深めるもの。

当日は、浦田さんと
同J A担当者の指導の
もと、児童らは柿を収
穫した。児童らは「一
つの木に何個の柿がな
るのか」などと質問を
していた。児童の一人
は「収穫した柿を給食
で食べるのが楽しみ」
と話した。同J Aの担